

第28回神奈川県フットサルリーグ2025

大会要項

- 1 大会名称 第28回神奈川県フットサルリーグ2025 1部
- 2 共 催 一般社団法人神奈川県サッカー協会 横須賀サッカー協会
- 3 主 管 一般社団法人神奈川県サッカー協会 第1事業部 フットサル部会、神奈川県フットサル連盟
- 4 協 賛 株式会社ウインスポーツ、株式会社「EN」
- 5 協 力 小田原サッカー協会、寒川サッカー協会、藤沢市サッカー協会
- 6 期 日 2025年4月29日～2026年3月
- 7 会 場 星槎レイクアリーナ箱根、平沼記念体育館、スカイアリーナ座間、横須賀アリーナ、秋葉台体育館
シンコースポーツ寒川アリーナ、秩父宮体育館他
- 8 参加資格
 - (1) 「フットサル1種」として公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」とする。）に加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承諾を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - (2) 第1項の加盟登録チームに所属する選手は、15歳（高校生）以上によって構成されていれば男女の性別は問わない。
 - (3) 選手および監督はフリーグ、地域フットサルリーグ、都道府県フットサルリーグに他のチームで参加していないこと。
 - (4) 選手登録人数は、7名以上 20名とし、役員は1名以上（監督）8名までとする。
選手・役員合わせて最低登録人数を、12名とする。
**日本協会認定「フットサルC級ライセンス」以上の資格保有者が、1名以上役員登録をおこなうこと。
また、1名以上の有資格者のベンチスタッフ登録を義務とする。ベンチスタッフ登録できない場合は不戦敗とする。**
 - (5) 外国籍選手は、1チームに3名までの登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、IFTC（国際フットサル移籍証明書）により移籍が完了し、出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。
 - (6) チームの活動拠点が神奈川県にあること。（神奈川県在住、在学、在勤者が7割以上いること。）
 - (7) 日本協会認定のフットサル4級以上の審判員を必ず2名以上帯同していること。
 - (8) 第27回神奈川県フットサルリーグ2024の同一カテゴリー残留チーム及び下位カテゴリー昇格チームであること。
 - (9) 参加チームは傷害保険（スポーツ安全保険等）に加入していること。

9 参加チーム数

12チームとする。

10 競技形式

- (1) 12チームによる総当たりリーグ戦を行い、年間最終順位を決定する。
※チーム数が定数に満たない場合は、競技方法の変更もあり得る。
- (2) 各リーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0、不戦敗－1とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ア) 当該チーム間の対戦成績
 - イ) 当該チーム間の得失点差
 - ウ) 当該チーム間の総得点数
 - エ) リーグ戦での総得失点差
 - オ) リーグ戦での総得点数
 - カ) 下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム
 - ① イエローカード1枚 1ポイント
 - ② イエローカード2枚によるレッド3ポイント
 - ③ レッドカード1枚 3ポイント
 - ④ イエローカード1枚に続くレッド4ポイント
 - キ) 抽選
※「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。
- (3) 放棄試合が発生した場合、不戦勝チームに得点5点を付し、不戦敗チームには得点0点を付す。
- (4) 不測の事態により、リーグ戦を全試合消化出来ない状況になった場合、運営委員会が定める既定の試合数を消化していれば、その時点での順位を最終順位とし、既定試合数を消化出来なかった場合はリーグ順位はつけないものとする。

11 競技会規定

大会実施年度の日本協会フットサル競技規則による。但し、以下の項目については、本大会の規定を定める。但し、以下の項目については、本大会規定を定める。

- (1) ピッチ
原則として、40m×20m
- (2) ボール

日本協会検定球を使用する。(試合球の準備は、一般社団法人神奈川県サッカー協会フットサル部会(「以下県協会フットサル部会」とする)が行う。)

(3) 競技者の数

- ① 交代要員の数: 9名以内
- ② ベンチに入ることができる人数: 15名以内(交代要員9名以内、役員6名以内)
- ③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 2名以内

(4) 競技者の用具

① ユニフォーム

ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを日本協会フットサル大会登録票に記載し、各試合に必ず携帯すること。
(フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも)。

※FP副のユニフォーム色は、白色とする。

ア) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。

イ) ゴールキーパーがトラウザー(スウェット)を着用する場合は、ゴールキーパーユニフォームの正・副のショーツと同色のものとする。

ウ) タイツの使用は認めない。

エ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認められない。フィールドプレーヤーは1番を付けることができない。必ず、本大会の日本協会フットサル大会登録票に記載された選手固有の番号を付けること。

* 背番号の書体は番号が識別しやすいものを使用すること。

書体参考: http://kanagawa-futsal-fed.org/Uniform_NO.pdf

オ) フィールドプレーヤーとして出場していた選手がゴールキーパーに変わる場合、その試合でゴールキーパーが着用していたシャツと同一の色彩及びデザインで、且つ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

カ) ユニフォームの色、選手番号およびデザインについて、参加申込締切日以降の変更は認めない。

キ) シャツの前面、背面に日本協会フットサル登録票に記載した選手番号をつけること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判断が容易なサイズのものでなければならない。

ク) ユニフォームの広告表示については、日本協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

ケ) その他の事項については、日本協会「ユニフォーム規定」に則る。

② シューズ

靴底は接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズのみ使用可能とする。(スパイクシューズ・着色・ノンマーキングシューズについては認めない)

※現在、ひらつかサン・ライファリーナは接着面が白色の物は使用不可。

③ ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(5) 試合時間

試合時間は、40分間のプレーイングタイム(ハーフタイムのインターバル 5分)とする。

(6) 一方のチームの責に帰すべき事由(1部: ライセンス不備を含む)により試合開催不能または中止となった場合(不戦敗等)には、その帰責事由によるチームは0対5で敗戦したものとみなす。

(7) チーム役員については、事前に大会登録されている最大8名の中から6名を越えないチーム役員が、試合登録され、ベンチに入ることが認められる。

なお、ベンチ入りする役員はSTAFF証を出力したものを首からかけること。これがない者はベンチ入りできないものとする。

(8) 試合登録においてチーム役員及び選手を兼任する場合は、ベンチ入りの人数においてチーム役員・選手の中からチーム役員として試合登録ができ、ベンチに入ることが認められる。この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装を着用しなければならない。

(9) 試合開始時に最小3人の競技者がいる状況において、試合開始以前に提出されるメンバー表に記載され、かつ大会登録選手であり、出場資格を有すると確認されている競技者が、試合開始時に不在の場合、以下のとおりとする

① 試合開始(第1ピリオドキックオフ)後、ピッチに到着した場合

その競技者は、第1ピリオドは出場できず、ベンチに入ることもできない。

② 第2ピリオド開始前、ピッチに到着した場合

試合開始後から第2ピリオド開始までの間にピッチに到着し、ハーフタイムの時間内に主審の承認を得ると第2ピリオド開始時よりその試合に出場することができ、ベンチに入ることもできる。

③ 第2ピリオド開始後、ピッチに到着した場合

その競技者はその試合に出場することはできず、ベンチに入ることもできない。

④ 役員・コーチも同様とする。

(1) 本大会期間中に警告を3回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については日本協会「懲罰規定」に則り、その処置を県協会フットサル規律フェアプレー委員会委員長が決定する。
- (3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合で消化する。但し、警告の累積によるものを除く。

13 参加義務

参加チームは、JFA第31回全日本フットサル選手権大会 神奈川県大会を参加義務とする。

13 組合せ・日程

上記大会の日程は、県男子フットサル運営委員会において決定する。

14 参加申込

- (1) 参加希望チームは、下記の手続きをおこなうこと。
JFA登録(Kickoff)期日: 2025年3月17日(月)～4月1日(火)12:00
大会エントリー(Kickoff) 期日: 2025年4月7日(月)～4月11日(金)23:00
※KickoffサイトURL: <https://jfaid.jfa.jp/uniid-server/login>
- (2) 参加希望チームは、以下の資料を代表者会議に持参すること。
ア) プライバシーポリシー同意書
イ) 日本フットサル連盟加入申込書
- (3) 参加料振り込みについては、2024年4月11日12:00までにチーム名で振り込むこと。
また、県協会に振り込み確認書をFAXすること。
【FAX先】
一般社団法人神奈川県サッカー協会 FAX 0466-46-5696
- (4) 参加チームは、日本フットサル連盟加盟申込書を代表者会議までに下記アドレスまで送付すること。
salmale@kanagawa-futsal.fed.org

15 登録変更

- (1) 選手: 10名の追加を上限として認める。
- (2) 役員: 5名の追加を上限として認める。
- (3) 2025年 10月 31日(金)必着締め切りとする。
その場合、前述の参加資格を満たし、且つ当リーグに繋がる(都道府県を含む)他チームとして登録されていないことを条件とする。
- (4) 変更受付期間は下記の年間4回とする。
①2025年5月12日11:00～5月16日23:00 (エントリーシステム入力可能期間)※JFA登録期限5月13日(火)
②2025年6月30日11:00～7月4日23:00 (エントリーシステム入力可能期間)※JFA登録期限7月1日(火)
③2025年9月1日11:00～9月5日23:00 (エントリーシステム入力可能期間)※JFA登録期限9月2日(火)
④2025年10月27日11:00～10月31日23:00 (エントリーシステム入力可能期間)※JFA登録期限10月28日(火)
- (5) リーグ途中でのユニフォーム(色)・背番号の変更は認めない。
- (6) チーム名称・構成の変更について
※構成とは、代表者、監督、スタッフ、選手等をいう。
チーム名称・構成の変更は、財団法人日本サッカー協会フットサル大会登録票提出時に行なうこと。
※チーム名称の変更は、下記の条件の内、全てを満たしているものに限り申請後に認められる。
・代表者もしくは監督が前年度と同じであること。
・前年度の登録選手が7割以上いること。
・チーム名称の変更理由が明確であること。
(ただし、チーム名称に使用できるものは県内の地名または県内にある企業名とする。)
※チームの構成の変更は代表者・監督・前年度登録選手7割のどれかが満たしている場合に認められる。

16 参加費

220000円

17 代表者会議

- (1) 期日: 4月5日(土) 13時～17時
- (2) 会場: 男女共同参画センター横浜フォーラム
横浜市戸塚区上倉田町435-1
※参加チーム代表者1名は、代表者会議に出席しなければならない。
※代表者会議に欠席した場合は失格とする。但し、その可否については主催者が決定する。

19 選手証・役員登録証

- (1) 各チームは、日本協会発行の登録選手一覧(写真・背番号入り、試合前日または当日の日付の物)をマッチコーディネーションミーティング及び試合会場に持参すること。
※登録が確認できない場合は、試合に出場できない。
※タブレットでの表示可、スマートフォンでの表示不可。
- (2) 各チームの登録役員は、県フットサル連盟発行の役員登録証(写真添付済)をマッチコーディネーションミーティング及び試合会場に持参すること。
※持参できない場合は、ベンチ入りできない。

20 表彰

- (1) チーム
優勝はリーグ優勝カップ(持ち回り)を授与する。また各順位にトロフィー及び賞状それぞれ授与する。
順位ごとに記念品を授与を予定する。
- (2) 個人
得点王にはトロフィー・記念品の授与予定。
※表彰対象チーム・選手は年度末の表彰式典に参加を義務とする。

21 関東フットサルリーグ参入戦出場権

- (1) 本大会1部の優勝チームは、関東フットサルリーグ参入戦出場義務を負う。本大会の優勝チームは、関東フットサルリーグ参入戦出場義務を負う。
- (2) 期日: 2026年2月21・22日
- (3) 場所: 日環アリーナ栃木 サブコート(栃木県)

22 昇降格

- (1) 1部上位チームは、関東フットサルリーグ2部参入戦への出場の義務を負う。
- (2) 1部・2部の昇降格は、別途昇降格規程に基づいて行なう。
- (3) 昇格戦は、本大会要項に準じて行なう。
なお、引分けの場合は、上位リーグ所属チームの残留とする。
- (4) 入替戦開催日: 2026年3月1日
場所: シンコーススポーツ寒川アリーナ

23 審判及びオフィシャル

- (1) 審判は、県協会審判部会より派遣する。
- (2) タイムキーパーは運営担当チームの有資格者が行う。(審判服を着用、または審判証を首から下げる事)
但し、県協会派遣審判員がタイムキーパーを行う場合はこの限りではない。
- (3) オフィシャル等は、担当チームが行う。

24 その他

- (1) 大会要項違反、その他不都合な行為があった場合は、フットサル規律委員会に諮り、その選手またはチームの処分を、県協会フットサル規律フェアプレー委員長が決定する。
- (2) マッチコーディネーションミーティング(以下、MCM)は行わないが、各試合開始予定時間の70分前までに大会本部にメンバー表を提出する。但し大会日第一試合については、開始予定時間30分前とする。
遅刻についての判定は、1項により決定する。
- (3) 傷病手当については、救急車の手配は行いが、その後については、チームの責任において処置をすること。
- (4) 本大会の試合に関するテレビ・動画・写真の権利は全て県協会フットサル部会に帰属する。
また、肖像権等の使用は、前記フットサル部会の承認を必要とする。なお、試合等を撮影する場合、試合当日、大会本部で申請・許可を受けること。
※観戦者の撮影は禁止とし、参加チーム関係者の撮影は、1チーム動画1台・写真1台を限度にスタンドにて行える。
- (5) その他については運営要項に定める。

25 問い合わせ先

県リーグ事務局 メールアドレス division123.kanagawa@gmail.com
HP URL <http://www.kanagawa-fa.gr.jp/futsal/futsal-top.htm>
本大会窓口: 県リーグ事務局

大会要項附則

ライセンス所持者の不在に関して下記の事象における場合は試合を実施し、後日証明書の提出において減免を認める。

①

外出不可の傷病に罹患した場合

→病院の発行する診断書

※感染症1～4類に該当するもの。

②

公共交通機関の見合わせ・遅延

→交通機関の発行する遅延証明書

選手またはスタッフのスタッフ2重登録については同一グループ（社会人男子）でも、1 カテゴリーまたぐ形であれば許可する

ex) 関東1部監督・県1部コーチ

関東2部コーチ・県2部コーチ

県1トレーナー・県3部選手 等

※ また、同一クラブ間（クラブ申請必須）では続くカテゴリーでも昇格辞退を申し出ることによって重複の登録を認める。

大会運営要項

大会参加チームに、下記の事項を厳守の上、運営がスムーズに実施できるようご協力をお願いします。

1. 入館・更衣・待機(観戦)について

- 1) 入館時間は、キックオフ2時間前、但し設営・運営担当チームは入館時間とします。
- 2) 更衣室の時間は、キックオフ1時間前を原則とします。
- 3) 待機(観戦)は所定の観客席とし、ソーシャルディスタンスを守ってください。
- 4) 競技中、ウォーミングアップの指定時間以外はフロア上(ピッチレベル)への立ち入りはできません。

2. 競技運営

1) マッチコーディネーションミーティング (10分以内で終了すること)

- ・場 所：マッチコーディネーションミーティング会場 (当日会場に表示)
- ・出席者：当該チーム代表者1名まで、レフェリー1名、運営担当チーム1～2名
- ・時 間：当該試合開始 60分前
- ・内 容：ユニフォームカラーの決定

試合で着用するユニフォームのカラーを決定します。大会に登録しているユニフォーム(フィールドプレーヤー及びゴールキーパーのシャツ・ショーツ・ストッキング・トラウザー)を持参して下さい。

※MCMには選手がユニフォームを着用しての参加は認めません。

メンバー提出用紙提出 ⇒ 当該試合開始 70分前

必要事項を記入した『メンバー提出用紙』を1部提出して下さい。

メンバー表は各チーム事前に印刷すること。

メンバー提出用紙に記入されたチーム役員および選手以外は、競技中にベンチに入ることとは出来ません。なお、役員に関しては、決められた所にチームスタッフ証を付けること。

選手証の確認

JFA登録チームは、大会前日及び当日に日本協会発行の電子選手登録証一覧表の写し(写真が貼っている)をマッチコーディネーションミーティング及びエキップメントチェックに提示すること。

尚、電子選手登録証一覧表の写しを忘れた場合は、タブレット端末/PCで提示も認める。

ビブスの決定

チームビブスを、2色お持ち下さい。(登録ユニフォーム以外の色で全員分用意してください)

- ・遅刻欠席:メンバー表提出に11分以上遅刻については、不戦敗とし勝点を-1とする。

但し、10分以前までに実施した場合、試合を行うことができるが、ペナルティーを与える。

(割り当てボールパーソンの追加や、会場ゴミの持ち帰り等のボランティア活動をおこなう)

2) ウォーミングアップの指示

館内でのボールの使用は禁止です。

ピッチでの使用時間等は、以下の時間に試合で使用する。

- ・当該試合チームはピッチ内を使用することが出来ます。
- ・当該試合の試合のハーフタイム
- ・当該試合の前の試合終了から試合開始 5 分前までです。但し、前の試合が行われていない場合、試合前の当該ピッチ利用は、キックオフ 20分前から 5 分前までです。
- ・前の試合が長引いた時は、試合終了後から15分後が試合開始時間になります。よって前試合終了後から10分間の練習時間内でボールを使ってのアップとなります。

*フロア(ピッチ上)以外の館内(選手ロビー・エントランスホール、ランニング走路等)、駐車場内ではボールを使用しているウォーミングアップはできません。ウォーミングアップについては、ボールを使用せずにおこなって下さい。

3) エキップメントチェック (メンバーチェック・選手の用具・選手一覧の確認)

試合開始 7 分前に当該ピッチ各チームベンチ前のピッチ内で、レフェリーによる出場選手チェックを行います。

試合に出場できる着衣(シャツ・ショーツ・ストッキング・レガース・シューズ)で試合エントリーメンバー(メンバー提出用紙に記入されている選手)全員が受けて下さい。

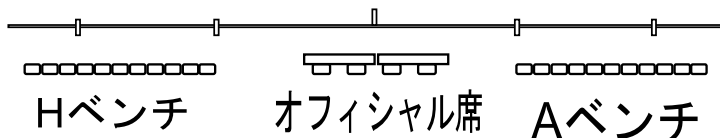
選手の確認をしますので、JFA登録チームは電子選手登録証一覧表の提示願います。

チームスタッフは、必ず、KFF役員証(顔写真付き)が確認できるように、胸の前にすること。

- ①ユニフォーム フィールドプレーヤー・ゴールキーパー共大会に登録しているユニフォームを携行して下さい。
背番号は、大会登録された選手固有の番号をつけて下さい。
また、貼り番号の場合は、四辺を確実に縫い付けて下さい。(四点止め、テープでの仮止め手書きは無効となります)
- ②シューズ ピッチの表面が床のため、靴底の接地面が紺色または無色透明のフットサルシューズのみ使用可能です。(スパイクシューズ及び靴底が着色されたもの・ノーマーキングシューズは使用できない)特に屋外シューズと屋内シューズを区別して下さい。
ひらつかサンライフアリーナは接地面が、白色のフットサルシューズは使用できない。
- ③レガース レガース(すねあて)を着用してください。
- ④その他 メガネ、ネックレス・ピアス・指輪等の装飾品、周囲の選手に危害を及ぼす恐れのあるものは、すべてはずして下さい。

4) チームベンチ及びエンド

ベンチは、マッチコーディネーションミーティングにて決定いたします。
ハーフタイムに入れ替わって下さい。



5) オフィシャル等

- ・運営担当割り当て表にて、オフィシャルは記録1～2名、タイムキーパー1名(審判証着用または審判証掲示)で各チーム3～4名でおこなうこと。
- ・ボールパーソンは4名で行う。
- ・遅刻(試合開始10分前)又は放棄したチームは、ペナルティーをあたえる。(場合によっては失格とする。)
- ・運営担当チームは、チームスタッフをKFF役員証とメンバー表で確認すること。
(1部は、公認指導者ライセンス証で確認)
- ・役員証の無い場合はベンチ入りできない

6) 会場準備・片付け

- 準備:ピッチ作り準備は、割り当てのチームで体育館入場後おこなう。
尚、欠席したチームは、失格とする。(遅刻には、ペナルティーを与える。)
(割り当てボールパーソンの追加や、会場ゴミの持ち帰り等のボランティア活動をおこなう)
器材を持ち帰ったチームは、忘れない様に又、器材の数量を確認すること。
- 片付け:最終試合の2チームで片付けを お願い致します。
割り当てにより、器材の持ち帰りチームと使用済みのラインテープ+スタンドのゴミの持ち帰りチームに分担する
- ※運営担当チームは、バインダー・ストップウォッチ・ボールペン・タイムアウトカードは所定のケースに入れ
備品運搬用トランクに戻す。

7) 競技中の飲水

- ・ピッチ内での飲水は認められませんが、飲水が必要な選手は自由な交代を利用して自陣のベンチにおいて飲水してください。(回し飲みは禁止します)タイムアウト時においても、必ず自陣ベンチで飲水してください。
- ・体育館フロアには、スクイズボトル・水筒など中身の見えない容器は持ち込み禁止です。
飲水できる飲料は水のみとし、スポーツドリンク等添加物入りの飲料は認められません。但し熱中症予防対策として
スポーツドリンク等添加物入りの飲料を許可した場合は、所定の場所で飲水すること。

3. 飲食・喫煙・ゴミ

- ・体育館内は観客席での飲食は、ご自由に行っていただいても結構ですが、ベンチ内での飲水を除き、フロア内での飲食はご遠慮ください。
- ・全館禁煙となっておりますので喫煙は、各施設所定の場所で行います。
(県立スポーツセンターは敷地内外禁煙です)
- ・ゴミは、必ず各自で持ち帰って下さい。

4. その他

- ・各施設の新型コロナウイルスの感染予防対策ガイドラインを確認願います。
- ・貴重品は必ず各チーム・個人で管理してください。盗難にあっても主催者では一切責任を負いません。
(靴の盗難の恐れがありますので、体育館の靴箱には入れないよう管理願います。)
- * 観客席(スタンド)も上履きが必要です。ご持参ください。
- ・参加に要する経費は、すべて参加者負担とする。
- ・本大会中に出場停止処分を受けた選手は、ピッチ、ベンチ、ロッカールーム等で自チームと行動を共にすることはできない。
- ・水、汗を拭取るタオル等を用意すること。
- ・本リーグ1部の1位～3位の各チーム関係者2名と、1部の得点王は、
神奈川県フットサルリーグ表彰式典に出席の義務を負う。
期日:2025年3月(決定後表彰チーム及び表彰選手に連絡する) 会場:神奈川県内施設
- ・未登録・未エントリー及び二重登録が判明したチームは、当該試合を負けとし、その後の処置については規律フェアプレー部会諮り、その選手またはチームの処分を決定する。
- ・次年度参加表明したチームは、それ以降の参加辞退を認めない。
- ・大会参加費を納入期日までに納入されないチームは、ペナルティーを与える。